

令和2年度 鳥取大学入学者選抜試験問題

(後期日程)

小 論 文

(地域学部 地域学科 地域創造コース)

(注 意)

1. 問題冊子は、指示があるまで開かないこと。
2. 問題は3ページ、解答用紙は2枚、下書用紙は2枚である。  
指示があってから確認すること。
3. 解答は解答用紙(横書き)に記入すること。
4. 下書、メモ等を試みる場合は、下書用紙又は問題冊子の余白を利用してよい。
5. 解答用紙を持ち帰ってはならないが、問題冊子及び下書用紙は必ず持ち帰ること。

【問題】 次の課題文を読んで、後の二つの設問に答えなさい。

なお、この課題文は、建築家・作家・絵描き・踊り手・歌手である坂口恭平氏の『独立国家のつくりかた』のまえがきである。

この部分につきましては、著作権の関係上、HPでは公表しておりません。

この部分につきましては、著作権の関係上、HPでは公表しておりません。

出典：坂口恭平、2012年、「独立国家のつくりかた」、3-7頁、講談社現代新書。

課題文中のふりがなは原文のまま。

問1：問題文の文末にある、1～8の箇条書きとなった著者からの質問をひとつ選び、小論文解答用紙(1)の質問番号に○をつけてください。そのうえで、その質問に対するあなたの考えを400字以内で述べなさい。

問2：問題文全体から読み取った著者の発想の特徴を指摘しなさい。そのうえで、あなたの身近な地域で「地域課題」とされている事例をひとつ取り上げ、指摘した発想法を手がかりとして、それがなぜ「地域課題」とされているのかについて600字以内で説明しなさい。